

厚生保険特別会計

(健康勘定)

平成 18 年度特別会計 (勘定)

連結財務書類

連結貸借対照表

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

	前連結会計年度 本連結会計年度			前連結会計年度 本連結会計年度	
	(平成18年3月31日)	(平成19年3月31日)		(平成18年3月31日)	(平成19年3月31日)
<資産の部>			<負債の部>		
現金・預金	389,520	512,833	未払金	23	27
たな卸資産	25,551	27,120	未払費用	0	78
未収金	5,859	5,714	前受金	15,561	24,745
未収保険料	623,986	630,354	賞与引当金	2	2
未収収益	3	397	借入金	1,479,272	1,479,228
前払金	56	—	退職給付引当金	0	1
前払費用	1	1	その他の債務等	18,760	18,561
貸倒引当金	△ 99,672	△ 96,231			
有形固定資産	334,558	304,557	負債合計	1,513,621	1,522,645
土地	93,134	82,143	<資産・負債差額の部>		
立木竹	470	434	資産・負債差額	△ 233,754	△ 137,897
建物	161,651	149,249			
工作物	70,778	66,749			
物品等	8,524	5,980			
無形固定資産	0	0			
その他投資等	0	0			
資産合計	1,279,866	1,384,747	負債及び資産・負債差額合計	1,279,866	1,384,747

連結業務費用計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

	前連結会計年度 自：平成17年4月1日 至：平成18年3月31日	本連結会計年度 自：平成18年4月1日 至：平成19年3月31日
人件費	21	45
健康保険給付費	4,050,023	4,085,036
老人保健拠出金	1,790,045	1,719,998
退職者給付拠出金	795,067	930,591
介護納付金	595,387	602,906
業務勘定への繰入	94,867	96,919
賞与引当金繰入額	2	2
退職給付引当金繰入額	0	0
その他の経費	4,860	8,646
減価償却費	22,349	19,486
貸倒引当金繰入額	7,484	10,131
支払利息	9,952	18,854
資産処分損益	8,168	△ 1,220
本年度業務費用合計	7,378,231	7,491,399

連結資産・負債差額増減計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

	前連結会計年度 自：平成17年4月1日 至：平成18年3月31日	本連結会計年度 自：平成18年4月1日 至：平成19年3月31日
I 前年度末資産・負債差額	△ 278,186	△ 233,754
II 本年度業務費用合計	△ 7,378,231	△ 7,491,399
III 財源	7,503,006	7,593,456
1 自己収入	6,594,662	6,680,559
保険料収入	6,580,772	6,663,842
拠出金収入	1	289
運用益	16	727
その他の財源	13,871	15,699
2 他会計からの受入	908,308	907,607
一般会計からの受入	899,205	894,933
前年度業務勘定剰余金受入	9,102	12,673
3 独立行政法人等収入	36	5,289
IV 無償所管換等	△ 28,981	△ 6,199
V 資産評価差額	△ 51,361	-
VI 本年度末資産・負債差額	△ 233,754	△ 137,897

連結区分別収支計算書

厚生保険特別会計健康勘定

(単位：百万円)

	前連結会計年度 自：平成17年4月1日 至：平成18年3月31日	本連結会計年度 自：平成18年4月1日 至：平成19年3月31日
I 業務収支		
1 財源		
保険業務対価見合収入	6,572,050	6,644,798
運用収入	13	334
その他の収入	13,327	20,396
一般会計からの受入	899,157	904,118
前年度剰余金等受入	-	25
財源合計	7,484,548	7,569,672
2 業務支出		
(1) 業務支出（施設整備支出を除く）		
売上原価支出	-	△ 125
人件費支出	△ 20	△ 47
健康保険給付費	△ 4,050,098	△ 4,085,103
老人保健拠出金	△ 1,790,045	△ 1,719,998
退職者給付拠出金	△ 795,067	△ 930,591
介護納付金	△ 595,387	△ 602,906
業務勘定への繰入	△ 95,078	△ 96,924
その他の支出	△ 4,172	△ 4,403
事業運営安定資金へ繰入	△ 20,188	-
その他業務支出	△ 30	△ 5
業務支出（施設整備支出を除く）合計	△ 7,350,090	△ 7,440,107
(2) 施設整備支出		
独立行政法人等における固定資産取得支出	△ 3	△ 1
施設整備支出合計	△ 3	△ 1
業務支出合計	△ 7,350,094	△ 7,440,109
業務収支	134,454	129,563
II 財務収支		
借入による収入	1,479,295	1,479,228
借入金の返済による支出	△ 1,479,250	△ 1,479,272
利息の支払額	△ 9,952	△ 18,854
財務収支	△ 9,908	△ 18,898
本年度収支	124,545	110,665
資金への繰入	△ 124,545	△ 105,557
翌年度歳入繰入	-	5,108
資金本年度末残高	402,193	516,923
その他歳計外現金・預金本年度末残高	△ 12,673	△ 9,198
本年度末現金・預金残高	389,520	512,833

注 記

1. 連結を行った独立行政法人等の名称及び出資割合等

(単位：百万円)

名称	資本金	出資額	出資割合	備考
(独)年金・健康保険福祉施設 整理機構 健康保険勘定	27,681	27,681	100.0%	平成17年10月1 日設立

2. 連結対象法人特有の会計処理の修正の内容

連結対象法人においては、企業会計原則に対して必要な修正をした上で、それぞれの特性を反映した財務諸表を作成している。省庁別連結財務書類の作成に際して、国の会計と連結対象法人との会計処理の統一は行っていないが、以下に記載した、連結対象法人特有の会計処理については、修正して作成している。

(1) 退職給付引当金

独立行政法人会計基準に基づき、引当外とされている退職給付引当金について、所要額を計上している。

3. その他会計処理の重要な相違等

(1) 有形固定資産及び無形固定資産の減価償却方法

<有形固定資産>

国においては、国有財産について定率法、物品については定額法を採用しているが、連結対象法人は定額法を採用している。

<無形固定資産>

連結対象法人においては、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づく定額法により減価償却を行っている。

(2) 退職給付引当金の計上方法

連結対象法人は、期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上している。

(3) たな卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法によっている。

なお、当年度末に保有する販売用不動産のうち、時価が著しく下落したものは、取得原価まで回復する見込みがあると認められるものを除き、帳簿価額を時価まで切り下げることとしている。また、不動産鑑定評価額が帳簿価額を下回る場合には、帳簿価額を不動産鑑定評価額まで切り下げることとしている。

(4) 消費税等の会計処理方法

国及び連結対象法人の消費税の会計処理は税込方式によっている。

4. 追加情報

(1) 各財務書類における表示科目の説明

<連結貸借対照表>

- ・「現金・預金」には、国における当年度末の支払元受高たる現金及び財政融資資金預託金の他、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における現金・預金等を計上している。
- ・「たな卸資産」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における販売用不動産を計上している。
- ・「未収金」には、国における雑収入等の未収額を計上している。
- ・「未収保険料」には、国の当年度末における当年度分及び過年度分の保険料の未収額を計上している。
- ・「未収収益」には、国における財政融資資金預託金に係る未収利息の他、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における未収収益を計上している。
- ・「前払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における前払費用を計上している。
- ・「貸倒引当金」には、国における未収保険料等の債権に係る回収不能見込額を計上している。
- ・「土地」には、国における国有財産台帳に記載されている土地を計上している。
- ・「立木竹」には、国における国有財産台帳に記載されている立木竹を計上している。
- ・「建物」には、国における国有財産台帳に記載されている建物の他、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が保有する建物を計上している。
- ・「工作物」には、国における国有財産台帳に記載されている工作物を計上している。
- ・「物品等」には、国における取得価額 50 万円以上の機械器具等の重要物品の他、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が保有する工具器具備品等を計上している。
- ・「無形固定資産」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が保有するソフトウェアを計上している。
- ・「その他投資等」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における敷金・保証金を計上している。
- ・「未払金」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における未払金を計上している。
- ・「未払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における未払費用を計上している。
- ・「前受金」には、国における保険給付の費用に充てるための国庫負担金の受入超過額を計上している。
- ・「賞与引当金」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が役職員の賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当期に負担する額を計上している。
- ・「借入金」には、国における昭和 48 年度末歳入不足補てん債務借入金及び旧日雇健康勘定に係る歳入不足補てん債務借入金等を計上している。
- ・「退職給付引当金」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構が役職員の退職給付に備えるため、当年度末における退職給付債務に基づいた額を計上している。
- ・「その他の債務等」には、国の当年度末における任意継続被保険者・第四種被保険者に係る前納保険料の額その他、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構における預り金等を計上している。

<連結業務費用計算書>

- ・「人件費」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構の役職員の給与及び諸手当、賞与等を計上している。
- ・「健康保険給付費」には、健康保険法の規定による保険給付のため支出した額を計上している。